

阿南市立小・中学校再編基本計画の紹介 その②

●学校の課題と再編による効果（前編）

令和2年3月に策定した「第3期阿南市教育振興基本計画」では、阿南市が抱える教育の課題について課題解決に向けた取組を推進することとしています。学校再編の長所を最大限に生かすことで、次のような効果が期待できます。



教育振興基本計画 で推進する施策	再編による効果
自ら学ぶ力を 育てる教育の推進 (確かな学びを 育む教育)	子どもの確かな学びを育むことを最優先に捉えた学校規模の適正化を図ることにより、中学校での免許外指導の解消が図られるなど、教職員の充実が図られます。また、集団で行うことで効果が発揮される音楽・体育活動等の充実も図られます。あわせて、クラス替えができる集団の規模が確保されることで児童生徒の協調心とともに向上心が高まり、学力向上の効果が期待できます。
持続可能な 地域社会の実現	仕事や娯楽、買い物等で私たちの生活圏が広がる中で、その生活圏の中での学校再編は地域への愛着を育むことにつながります。地域の幅広い人材とつながりつつ、地域の特色をとらえ、地域の教育資源を学ぶ環境をより一層充実させることは、特に将来にわたってかけがえのない人的ネットワークとして地域の発展に寄与することが期待できます。
思いやりと 豊かな心を 育む教育	集団の中で一人ひとりの尊厳に配慮しつつ、学校で多様な友人を増やすことで、児童生徒相互の豊かな人間関係を築くことが可能となります。また、多くの友人との交流を通じて夢や目標に向かって粘り強くやり抜く力が育まれます。あわせて、多様な集団や個人が互いに磨き合い切磋琢磨し合うことにより、互いを尊重し合う心や豊かな心が育まれます。



写真と本文は直接関係ありません。

豆知識

「確かな学び（学力）」とは

基礎的・基本的な知識・技能に加え、これからの子どもたちに必要な、学ぶ意欲や自分で課題を見付け、自ら学び、主体的に判断し、行動し、よりよく課題解決する資質や能力等まで含めたもののことです。



今回は、「学校の課題と再編による効果（後編）」について紹介する予定です。

※阿南市立小・中学校再編基本計画については、市ホームページに掲載しています。